

6 月は男女平等月間

標語・川柳 大募集!

連合滋賀男女平等推進委員会・女性委員会・青年委員会では、男女平等参画社会を目指し、日々活動を展開しております。

男女平等への意識は高まってはいるものの、まだまだだと思うところも多いのが現状です。ひとりひとりの意識向上、組織や行政の意識向上により、より一層「男女平等参画社会」に向けた運動が必要であると感じています。そこで、6月の男女平等月間に合わせ、意識の向上活動の一環として「標語・川柳」を募集します。みなさんの思いを標語・川柳にのせてください。



昨年最優秀作品…… 支え合い 家族も職場も 良い関係
男女とも 個性活かして 格差なし
やってみて 初めて気付く 育児の喜び

募集要項

募集期間：4月27日(土)～5月31日(金)

募集内容：「男女平等」「女性参画」「均等待遇」「ワーク・ライフ・バランス」「格差是正」「セクシュアル・ハラスメント」等を題材としたもの

応募方法：連合滋賀へ FAX・MAIL、または、構成組織・単組支部を通じてお送りください。

Fax：077-523-5600 Mail：info@shiga.jtuc-rengo.jp

選考：男女平等推進委員会および女性・青年委員会にて審査のうえ、最優秀作品1点、優秀作品2点を決定。優秀作品には、粗品を進呈いたします。

その他：ご応募いただいた作品は、連合滋賀の活動に使用させていただきます。

アジア・アフリカ支援米運動 田植え ボランティア募集

県内で作付けされなくなった土地や減反田を活用して、お米を作り、飢饉で苦しむ人々を援助する運動を続けていきます。この取り組みを通じて水田農業の持つ多面的な機能を見直すほか、食料自給率の向上などを訴えます。

また、子どもたちには、初夏の日差しの中、ひんやりとした土の感触を楽しみながら、泥だらけになって田植えを行うことにより、食のありがたさを感じてもらえればと思っています。

日時 5月18日(土) 13時から(15時終了予定)
雨天の場合は中止(小雨決行)
場所 高島市城山台1丁目1-12
(JR近江高島駅徒歩2分)
作業内容 約4アールの田んぼに苗を手植えます。
(汚れてもよい服装でお越しください。
長靴等のご用意をお願いします。)



昨年の田植えの様子

アジア・アフリカ支援米 滋賀県実行委員会事務局
大津市打出浜3-49 TEL 077-522-7154



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2013年4月30日
連合滋賀 第242号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・山田 清
編集・上田 薫
(定価 1部6円)
印刷 ユメディア株式会社

「就業を希望する女性への支援」に各界のトップが語る 「雇用推進行労使会議 チャレンジしが」を開催

「雇用推進行労使会議チャレンジしが」を3月26日(火)、知事公館ゲストルームにおいて開催し、滋賀県、滋賀労働局、連合滋賀、(一社)滋賀経済産業協会の行労使4者によって、「滋賀県雇用推進プラン」に掲げる重点施策について意見交換を行いました。

雇用推進行労使会議では、2011年度から2014年度までの4年を計画期間として策定した「チャレンジしが 滋賀県雇用推進プラン」の2年間の数値目標の進捗状況を確認しました。2012年度に取り組んだ「就業を希望する女性に対する支援」では、特に「女性の活躍促進」について意見交換を行いました。

岡崎労働局長からは、滋賀における女性労働者の現状、ハローワークマザーズ事業の実施状況が報告され、今後取り組む課題として、関係機関との密なる連携やポジティブアクション・子育てサポート企業認定に取り組む企業情報の発信強化を充実していく取り組みが紹介されました。

嘉田知事からは、行政における管理職登用を促進していくことや滋賀マザーズジョブステーションが、一時保育・求人情報の提供など就労支援をワンストップで利用できる環境整備、男性の育児参加の推進などについての概要が報告されました。

坂口経産協会会長からは、企業における女性人材の育成や登用が進んできており、今後も働きやすい職場にするために企業努力をしていく必要性が報告されました。

山田連合滋賀会長からは、女性や若者、非正規労働者など多様な仲間のディーセントワークの実現と公正な労働条件を求めるために、連合として女性の活躍を促進することや仕事と生活の調和をはかれるように女性の就労・就業継続など環境整備や働き方の見直しなどを盛り込んだ「第4次男女平等参画推進計画」を策定するための取り組みについて報告されました。

また、2013年度の重点施策についても意見交換がされ、県内の障害者の実雇用率および法定雇用率達成企業の割合は全国平均を上回るものの、本年4月から民間企業の障害者の法定雇用率が1.8%から2.0%に引き上げになることや障害者の就労や生活支援をさらに進めていくために、「障害者がいきいきと働くことができる環境整備」とし、4者が協力して取り組んでいくことが決定されました。

連合滋賀は、雇用のミスマッチ、若年・高齢者・障がい者・女性の雇用環境もまだまだ厳しい状況であることから、地域課題に即した雇用施策に取り組めるように行労使の連携を強化していきます。



山田 連合滋賀会長



嘉田 滋賀県知事



岡崎 滋賀労働局長



坂口 経産協会会長

チャレンジしが「滋賀県雇用推進プラン」 【共同して取り組む7つの柱】

1. 若年者の自立に向けた就労支援
2. 障害者がいきいきと働くことができる環境整備
3. 高齢者に対する適切な就業機会の確保
4. 新規成長産業の創出による雇用の場の確保
5. 多様なニーズに応じた人材育成、労働者の自発的能力開発の推進
6. 男女の均等な雇用就業機会と待遇の確保
7. 子育てをしながら働くことができる職場環境の整備

働くことを軸とする安心社会の実現 第84回滋賀県労働者統一メーデー 県内4会場に5,500名が結集

連合滋賀と滋賀県労働者福祉協議会は、「メーデーは働く人たちが主役。声をひとつに仲間を集めて、安心して暮らせる未来をみんなでつくろう」をメインスローガンに、第84回滋賀県労働者統一メーデーを開催しました。

メーデー中央集会は、4月27日、栗東芸術文化会館さきらで、子どもたちや家族連れなど組合員約2,000人が参加し開催されました。

式典では、中央集会の主催者を代表して、連合滋賀の山田清会長が開会挨拶を行い、開催地である草津栗東・守山野洲地区メーデー実行委員会の長幸雄実行委員長が挨拶を行いました。また、嘉田由紀子滋賀県知事、橋川渉草津市長、三日月大造衆議院議員、徳永久志・林久美子参議院議員をはじめ、政党、友誼団体、事業団体から多くの来賓の方々にご臨席いただき、それぞれの立場からご挨拶をいただきました。

その後、メーデー宣言、メーデースローガンの採択を行いガンバロウ三唱で式典を終えました。

また、第2部として第20回「ひと・自然・やすらぎフェスタ」が開催され、福祉支援バザー・フリーマーケット、模擬店、抽選会等が行われ、多くの組合員や市民の方で賑わいました。



メーデー地区集会は27日に、膳所公園と米原文化産業交流会館で、28日には竜王町ドラゴンハットでそれぞれの地域の趣向を凝らした集会在開催され、県内4会場で5,500名が結集しました。

第84回 滋賀県労働者統一メーデー 宣言

私たちは、本日、第84回滋賀県労働者統一メーデーを開催しました。東日本大震災からすでに2年が経過したが、被災された方々は、進まぬ復興、長期にわたる避難生活、不安定な雇用に今なお大変な苦勞を強いられている。被災地の復興を加速するためには、何より被災地の方々の安定的な雇用が不可欠である。私たちは、これからも被災地との絆を深め、復興と再生に向けて全力をつくす。

一方、わが国は、長引くデフレ経済、格差・貧困問題の拡大や不安定雇用の増大、将来不安を抱える社会保障制度など深刻な状況にある。今こそ、経済の中心に人をおくことを求め、雇用の安定と格差の是正、労働者保護の推進とディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現、社会的セーフティネットと所得再分配機能の強化など、働く者・生活者の立場からの政策の実現を強く求めていく。同時に、「傷んだ雇用と労働条件」の復元に全力で取り組み、すべての労働者の賃金・労働条件の底上げをはかっていく必要がある。私たちは、「人への投資」を経営に求め、適正な成果配分を追求する。春季生活闘争を最後まで闘い抜き、消費と内需の拡大へとつながり、ゆとりと豊かさを実感できる持続可能な社会を実現しよう！

労働組合は社会に不可欠な存在である。集団的労使関係をあらゆる職場で確立していくために、労働組合の社会的意

義を積極的にアピールし、一人でも多くの仲間の結集を進めていく必要がある。人はひとりでは生きていけない。助け合い支え合う共助の輪を拡大し、連帯を強化していこう！海外では、今なお自由と平和を脅かす状況が続いている。核開発・核実験が強行され、地域紛争やテロもあとを絶たない。私たちは、いかなる国に対しても、これを許さず、核兵器廃絶と人権侵害救済、北朝鮮による日本人拉致事件の全面解決のため、力を尽くし行動していく。

メーデーは労働者の国際連帯の日である。世界では、労働者の基本的権利など人権の侵害や、労働組合活動家への厳しい弾圧と迫害は依然として後を絶たない。仕事に就けない若年者や非正規雇用の増加、社会的保護の未整備などにより貧困や格差は広がっている。

私たちは、国際労働組合総連合（ITUC）や諸外国の労働組合と連帯し、自由と世界の恒久平和、そして、すべての人のディーセント・ワーク実現のために取り組みを推進し、格差を是正し貧困の撲滅を目指す。

メーデーは働く人たちが主役である。NGO・NPOや志を同じくする仲間との連携と、すべての働く者の連帯で、STOP!THE格差社会!暮らしの底上げを果たし「働くことを軸とする安心社会」を実現することを宣言する！

「おうみ少年少女合唱団」に新入団員6名!!

地域の文化活動を支援することを目的に結成した「おうみ少年少女合唱団」の2013年度の入団式が、4月13日（土）大津市の逢坂市民センターにて行われ、新年度の活動がスタートしました。

今年は新入団員6名（リトルクラス5名）が新たに加わり、本団36名、リトルクラス5名となりました。「おうみ少年少女合唱団」では単に歌うだけでなく音楽を通して自己表現をできるように、また、異年齢がチームワークよく良い音楽を作り出していくよう子どもたちを指導しています。入団式の最後には、先輩からの新入団生への温かい歓迎の言葉で和やかな雰囲気でおしまわれました。

合唱団の主な活動としては、滋賀県や大津市の合唱祭への出演、夏休みに老人福祉施設へ訪問し、おじいさんやおばあさんへ歌声を届けています。



その後は、1年間の集大成である定期演奏会に向けて合宿練習も行い、12月23日（祝）の本番に向けて練習します。みんな一生懸命、楽しく活動をしていきます。

身近なところから できるところから 「連合エコライフ21」に取り組もう

2013年6月1日から2014年5月31日まで「連合エコライフ21」を展開します。

1. 地球環境保全に向けた取り組み

「環境にやさしい10の生活」を継続し、より幅広い領域で環境にタイする意識啓発を促し、個々の実践に向けた啓発運動を推進しましょう。

2. 電力需給対策に関する取り組み

夏期・冬季の電力需要期における全国的な電力供給不足が懸念されるなか、生活と産業に及ぼす停電を回避するために、電力需給対策に関する啓発運動を推進しましょう。

ピークカットアクション 21
電力不足を乗り切る21のワザ

連合が提案する「ピークカットアクション21」で節電に取り組み、生活習慣の見直しにつなげていきましょう！

- 待機電力を削減
- 非電源をオフにする
- エアコン
- 冷蔵庫
- 照明
- テレビ

消費電力の約3割を占める家庭の節電が求められているのじゃ！

連合エコライフ21 <http://www.rengo.org/> エコライフ21 検索 連合

連合滋賀副事務局長（第1区地域協議会事務局長）就任

就任にあたって



副事務局長 鷲芦 稔

連合滋賀第1区地域協議会の事務局長を仰せつかりました自動車総連（ダイハツ労働組合）の鷲芦 稔（うがやみのる）と申します。

第1区地域協議会の役員の皆様のご支援とご協力のもと、第1区地域協議会の諸行事ならびに、諸活動がスムーズに推進出来ますよう微力ながら邁進して参りたいと考えております。皆様のご支援、ご協力を何卒、宜しくお願いいたします。